



▲同じ周波数の電波で動く2台のラジコンカー。同時に操作すると、電波が混線して思い通りに動きません。

親子わくわく電波教室

10月12日、津布田小学校で6年生とその保護者を対象に「親子わくわく電波教室」が開かれました。この教室は、日常生活に欠かせない電波について子どもに学んでもらおうと、中国総合通信局などが開催したもので、参加した児童は、電波で動くラジコンカーを使って、目には見えない電波の働きを検証するなど、楽しみながら電波に対する理解を深めました。



▲おなじみの童謡など、約1時間の熱唱に酔いしれました。

市民病院 秋のコンサート

10月18日、小野田市民病院玄関ホールで、秋のコンサートが開催されました。今年の夏に市民病院に入院したのが縁で、今回のコンサートをボランティアで引き受けたのは、市内在住のソプラノ歌手の佐々木君江さん。入院患者さんなど約80人の観客が、美しい歌声に耳を傾けていました。



▲目、耳、鼻・・・次々と続く検査に少し戸惑い気味の園児たち。

就学時検診（高千帆小）

10月19日、高千帆小学校で来年度入学予定の新一年生、102人の就学時検診が行われました。初めての小学校での慣れない検査の連続に、少し緊張した面持ちの園児でしたが、小学生のお兄さん、お姉さんの優しい案内に、緊張も少しずつほぐれていきました。春になったら一年生。ランドセルを背にひとまわり大きくなった姿で校門をくぐる日が待ち遠しいですね。



▲はじめは敬遠していましたが、食べてみると意外に美味しいものでした。

ナルトビエイ試食会

10月20日、山口県漁業協同組合小野田支店で、アサリの天敵といわれるナルトビエイの試食会が行われました。臭いが強く、食材には向かないとされていたナルトビエイの利活用を目的に開催された今回の試食会でしたが、漁協各支店の女性部が腕をふるった10品目のメニューは（意外にも？）美味しく、参加者も舌鼓を打っていました。